

mirai@公民共働事業



スマートいちご栽培キットを活用した農福連携

に係る共働事業を開始します！

mirai@
city.fukuoka

福岡市では、障がいのある方等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取組み（農福連携）を進めています。取組みにより、障がいのある方等の就労や生きがいづくりの場を生み出すだけでなく、農業分野における新たな働き手の確保にもつながる可能性があります。この度、いちごの栽培キットを活用した**農福連携に係る共働事業**を開始しますので、お知らせいたします。

1 共働事業者

株式会社アイナックシステム



2 共働事業について

（1）概要

南福岡特別支援学校（博多区西月隈5-6-1）

校舎内に、自動水やりシステムや局所ヒーターシステム等を搭載したいちごの栽培キットを設置し、生徒が農業を体験することで、今後の農福連携の推進に向けた検証を行います。



【設置イメージ】

（2）主な検証内容

- ・生徒の作業負担はどれくらいか。
- ・農業に対する生徒の関心が高まったか。
- ・ビニールハウスとは異なる屋内環境において、いちごの栽培が可能か。

（3）スケジュール

12月1日～1月末：校舎内でいちごの栽培

2月～3月（予定）：生徒による収穫体験

【問い合わせ先】

■ 共働事業に関すること

農林水産局政策企画課 担当：森塚 電話：092-711-4840（内線2610）

■ mirai@に関すること

経済観光文化局企業連携課 担当：高村 電話：092-711-4879（内線1219）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

